

1 日常の学習状況・課題について

- (1) 表現活動、鑑賞活動ともに前向きに取り組む生徒、発言が積極的な生徒が多い。
- (2) ペア学習や歌唱のパート練習など、リーダーを中心に自分たちで主体的に練習することができつつある。
- (3) チャイムと同時に授業開始の号令をかけることができおり、時間に対する意識が高い。
- (4) 授業規律やメリハリを付けさせ、リーダーを中心に自分たちだけで合唱活動ができるようにする。
- (5) 基礎学力の個人差があるので、課題提示を視覚的にわかりやすくし、定着させる。
- (6) 楽譜を読み取る力を身に付けさせるため、計画的に読譜力を付けていく。

2 改善の計画

- (1) 音楽的な見方や考え方を働かせて音楽を味わい、主体的に考えを深められるワークシートや、理解を深められるような視覚的教材の工夫をする。
- (2) ペア学習やグループ学習の協働的な学習により、深い学習につながる授業の工夫をする。
- (3) 歌唱や器楽の授業では、動画を撮影するなどして、自分の表現の仕方を振り返り、技術の向上を図る。

3 非認知能力を高めるための手だて

リーダーを中心としたグループ学習やパート別練習を積極的に取り入れ、自分たちで課題を解決したり、表現力を高めたりするための活動を行っていく。

4 プランの評価方法

- (1) 授業アンケートを行い、変容を見る。
- (2) 年度末に、観点別学習状況の評価を前年度と比較する。